

① 法人概要書

法人名	社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会				
主たる事務所の所在地	〒296-0033 鴨川市八色 887 番地 1				
電話番号	04 - 7093 - 0606				
メールアドレス	kamogawa-shakyo@bz03.plala.or.jp				
代表者 (ふりがな) 職・氏名	かいちょう えのもと ゆたか 会長 榎本 豊				
設立年月 (活動開始年月)	平成 17 年 2 月 (17 年 2 月)	事業 年度	4 月～3 月	人数	人
市内の事務所の所在地	〒				
開設年月 (活動開始年月)	(年 月) (年 月)	事業 年度	月～ 月	人数	人
活動分野	※下表「活動分野」から該当するものをご記入ください。				
	【主たる分野】 2		【従たる分野】 1, 7, 11, 15, 20		
ホームページ	○有 (URL https://www.kamoshakyo.or.jp) / 無				
機関紙	○有 (名称: かもがわ社協だより) / 無				
法人の活動目的	この社会福祉法人は、鴨川市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。				
主な活動内容 (事業内容)	<ol style="list-style-type: none"> (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施 (2) 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助 (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡調整及び助成 (4) 前3号に掲げるもののほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業 (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡 (6) 共同募金事業への協力 (7) 福祉基金運営に関する事業 (8) 鴨川市福祉資金貸付に関する事業 (9) ホームヘルプサービス事業 (10) デイサービス事業 (11) 第2種社会福祉事業 障害福祉サービス事業の経営 (12) 鴨川市福祉作業所管理・経営 (13) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 (14) 鴨川市高齢者配食サービス事業の受託 (15) 福祉サービス利用援助事業 (16) 生活福祉資金貸付事業 (17) 福祉総合相談事業 (18) 福祉移送サービス事業 (19) 生活支援体制整備事業 (20) 放課後児童健全育成事業 (21) 成年後見制度に関する事業 (22) 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的達成のため必要な事業 				

これまでの活動実績	(主なもの) 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい事業の実施、福祉教育、ボランティア活動支援、鴨川市高齢者配食サービス事業の受託実施、高齢者・障害者へのホームヘルパーの派遣、デイサービス、移送サービス、学童クラブの運営、鴨川市災害ボランティアセンターの運営、安房地域権利擁護推進センターの運営、救急医療情報キットの配布、フードドライブ活動への協力、鴨川おたすけ便利帳発行
	(企業、団体、行政との協働実績) <ul style="list-style-type: none"> ・企業で実施する移動販売、乗り合い送迎サービスへの協力 ・身近な地域の社会福祉向上や地域活動の支援を目的に、地域の企業と連携し、赤い羽根共同募金運動を実施。 ・フードドライブ活動として企業・団体への食品提供の呼びかけと回収の協力 ・市内の団体・企業と連携して情報収集を行い、地域の多種多様なサービスを紹介した冊子「鴨川おたすけ便利帳」を作成

○活動分野

1 保健・医療	8 文化・芸術	15 子どもの健全育成
2 福祉	9 スポーツ・レクリエーション	16 情報化社会
3 生涯学習	10 環境	17 科学技術
4 観光	11 災害救済・地域安全	18 経済活動・消費者保護
5 農山間地域振興	12 国際交流・国際協力	19 職業能力開発・雇用機会拡充
6 学校教育	13 人権・平和	20 市民活動支援
7 まちづくり	14 男女共同参画	21 その他

■寄附者へのPR■

<p>1 市民（寄附者）に向けた法人のPR</p>	<p>鳴川市社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的とする社会福祉法人です。</p> <p>「誰もがささえあい、安心・元気でつながるまちづくり」を基本方針に、地域の皆さまと共に支え合いの輪を広げています。高齢者の見守りや安否確認事業、学童クラブの運営、ボランティア活動の推進などの他、認知症や障害等の理由により意思決定が困難であっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、成年後見制度や権利擁護に関する事業の活用ができるよう支援を行う等、地域の課題に寄り添いながら、日々さまざまな取り組みを行っています。</p>
<p>2 支援を受けて取り組みたい事業の概要</p>	<p>①子どもたちへ相手を思いやる心を育てる福祉教育の推進</p> <p>人を思いやる心と豊かな人間性を養うため、福祉教育プログラムを提案し、学校・家庭・地域と連携しながら福祉出前学習会、ボランティア体験学習等を実施し、福祉教育の推進に取り組みます。</p> <p>②災害ボランティアセンターの設置、運営</p> <p>大きな災害時にボランティアによる被災者支援が迅速に行えるよう、拠点となる災害ボランティアセンターを設置する為、ボランティアの育成、マニュアル作成、センター設置訓練の実施により、効果的なボランティア派遣が可能となるよう取り組みます。</p> <p>③地域防災フォーラムの実施等による災害に強い地域づくり</p> <p>地域住民それぞれの災害対応能力の向上を目指しての取組みとして、地域住民等へ災害ボランティア活動や地域防災に関する研修会を開催する等、啓発活動を行う。</p>

■目標宣言■

<p>私たちは、基金の支援を受けて、右の目標達成に努力します。</p>	<p>①福祉教育は、地域のボランティア団体の協力をいただきながら、「子どもを地域全体で育てる」という考えを基本目標として、高齢者や障害をお持ちの方々との交流を行うことで地域を見直す機会とし、市内全小中学校にて実施できるようにしていきます。また、児童・生徒・学生の福祉への関心を高めることにより、次世代につながる人材を育成します。</p> <p>②それぞれの地域における活動や住民の皆さん、関係機関・団体等と連携・協働して、日ごろから個々にできる備えとともに、地域において“お互いさま”の心を高められるささえあい、助け合いを支援し、誰もが安心して、元気に過ごせる、つながりのある地域づくりを進めていきます。</p>
-------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------